

(参考)令和元年度山口県食の安心モニター概要(第4回定期報告)

1 期間

令和2年1月1日～3月31日

2 モニター結果

(1) モニタリング店舗数

業 態	店舗数
デパート	1
スーパー	105
コンビニエンスストア	6
食料品専門店	1
その他	21
計	134

(2) 食品表示等の確認回数

延べ 1,124 回

(3) 食品表示及び衛生管理の評価(店舗数)

評価	食品表示				衛生管理
	農産物	畜産物	水産物	加工品	
A	85	103	98	91	81
B	37	14	20	41	51
C	1	0	0	0	1
D	1	0	0	1	1
計	124	117	118	133	134

評価の内容

	食品表示	衛生管理
A	適正な表示が行われている(100%)	良好に保たれている
B	概ね適正な表示が行われている(99%～80%)	概ね良好に保たれている
C	不適正な表示が目立つ(79%～50%)	不適切な管理が目立つ
D	半分以上に適正な表示が行われていない(50%未満)	適切に管理されていない

(4) 疑義通報等

26 件

通報の例

○表示に関すること

- ・ 活ワタリガニの原産地表示が見当たらなかった
- ・ ビニル袋に入れられた白菜の浅漬けについて、必要な食品表示がされていなかった

○衛生管理に関すること

- ・ 4個入りのみかんのうち1つに、緑色のカビが生えていた
- ・ アイスクリームが、冷凍ショーケースのロードラインを超えて陳列されていた

※ロードライン:冷蔵、冷凍ショーケースの積荷限界線

3 報告に基づく対応

管轄の保健所等が事実を確認し、必要な指導を行った